

単元 資質・能力	実施時期												質的ルーブリック（判断基準）			
	1 学期				2 学期				3 学期				考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)	
	随想「ぐうぜんうたがう 読書のススメ」	宇治拾遺物語	古文「阿蘇の史」	評論「水の東西」	漢文「借虎威」戦国策	小説「羅生門」	古文「芥川」伊勢物語	十八史略	漢文「鶏口牛後」	古文「門出」土佐日記	評論「なぜ私たちは労働 するのか」	小説「なめとこ山の熊」				古文「平家物語」
話題について多角度から検討し、自分の考えをもち、根拠を明確にし、論理の構成や展開を工夫して意見を述べる力。				○			○					◎		・資料や聞き取りで調べた内容を整理し 他の意見も踏まえて判断できる。 ・自分の考えを筋道を立てて表現できる。	・少人数によるグループ討議で、自分の 意見を根拠をあげて説明できる。	・例えば地域のイベントの企画、立案などに 参画し、他の世代の考えを踏まえて意見を述べたり、話し合いを進めたりできる。
課題解決や考えを深めるために、目的、場に応じて相手の立場や考えを尊重して的確に聞き取ったり効果的に話したりして、話し合いのための表現や進行の仕方を工夫する力。	○										◎			・資料や機器を用いて分かりやすく表現 できる。 ・表情、声の調子、間の取り方を考えて 場に応じて話すことができる。	他人の意見を聞き、賛同したり指摘したりして、より高い議論を進めることができる。	・例えば海外姉妹校と交流し、自国の特色を紹介したり、課題について説明したりして、他国の高校生とともに課題や解決策を提示できる。
目的に応じて題材を選び、論理の構成、展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えをまとめ、文章の形態や文体、語句などを工夫して文章にまとめる力。	○						○			◎	○			・漢字、言葉の意味、用法が理解できる。 ・主語、述語の照応や修飾語と被修飾語の適切な関係が理解できる。 ・論理の構成や展開について基本的な型が理解できる。	・読書、観察、調査したことを目的や、相手に応じて適切に選択できる。 ・伝えたい内容を明確にするためにふさわしい引用かどうか判断できる。	・観察、調査したことを研究レポートにまとめることができる。 ・書評、論評を根拠をあげて作成することができる。
対象を明確に描写したり、説明したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書く力。	○						◎			○				・読み手によく分かるように順序や論理を追って正確に説明できる。 ・読み手が情景や心情をありありと想像できるように描写できる。	・書くということを意識して、多くの文章に触れ、様々な発想や表現の特色、構成の工夫に気づくことができる。 ・記述の対象によって、説明と描写を使い分けることができる。	・読後感想をまとめたり、意見文を相互に参考にしたり、添削したりしてもものの見方、感じ方を豊かにできる。 ・情景や心情の描写を交えて詩歌を作ることができる。
多くの書籍を読み、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする能力。	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	教科書本文に述べられた考え方を理解し、ものの見方を広げることができる。	これまでに読んだ書籍の内容と関連づけて、ものの見方を広げることができる。	広がった見方をもとに、さらに進んで自ら新しい書籍を読み、考えを深めることができる。
文章の表現の特色に注意して読み、構成や展開を確かめ、内容、表現の仕方を評価し、書き手の意図をとらえる能力。	○			◎			○	○		○			◎	・漢字、言葉の意味、用法を理解できる。 ・文章表現の特徴、構成や論理展開を理解できる。	他の文章と比較し、論の構成や物語の展開の仕方を分類したり識別したりできる。	観点を定めて多種多様な文章を読み比べ、内容や表現について特色や価値を評価し、発表できる。
文章の内容を叙述に即して的確に読み取り要約や詳述する力。				◎						○		○		・文脈をとらえ、語句や表現から、筆者の考えを正確に読み取ることができる。 ・文章の要点を押さえ、同じ文章中の関連する表現や内容を説明できる。	難解な部分と文章全体の主旨との関係を理解し、説明したり解説したりすることができる。	既読の書籍の内容や魅力について、紹介文にまとめポスターセッションなどができる。

別紙様式 2 - ②

文章に描かれた人物, 情景, 心情などを表現に即して読み味わう力。		○		○	○	○		○		○	○		表記された言葉の意味から, 登場人物の人物像や心情を理解することができる。	描写や行動から, 登場人物の人物像や心情を推察できる。	登場人物の人物像や心情と自らの生き方を対比し, 共感や反発を通して, 豊かな心情や感性を磨くことができる。
文語のきまり, 訓読のきまりなどの理解を通じて, 言語文化の特質や日本と外国の文化の関係に気づき, 伝統的な言語文化への興味関心を持つ資質。		◎		◎		○	◎	◎	◎		○		文語のきまり, 訓読のきまりを理解することができる。	文法を手かがりとして, 人物像や心情を読み解くことができる。	古典と近代以降の文章を問わず読み比べ, 古今の生活や心情, 生き方の共通点や相違点に気づくことができる。
言葉の成り立ち, 言語の役割, 文や文章の組み立て, 語句の意味用法などの理解を通じて, 語彙を豊かにする力。				○		◎		○		○		○	古今同義語, 古今異義語, 熟語の成り立ちを理解することができる。	古文や漢文を豊かな語彙によって読み解くことができる。	現代語を古文で表現したり, 白文を訓読したりできる。
主な学習活動 (協議, 討論, 発表等)	発表		発表	発表	文書作成	協議発表		協議発表	討論発表 文書作成	発表	協議発表	作成			

意欲・態度, 価値観・倫理観	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
学習や課外活動に積極的かつ創造的に取り組む能力。	各教科の基礎知識と情報を収集する能力。	既習の知識や情報を分類整理し関連づけることができる。	探究した課題について, 校内, 校外へ発信することができる。
高い志と豊かな心を持って, 社会に貢献できる力。	我が国を含む世界に関心を持ち, 責任感と連帯感を持つ。	立場や考え方の違う人々を理解し, 相手を尊重しながら共同的に課題を解決できる。	地域社会と連携して安全安心な地域作りに積極的に参画することができる。